

大阪大学いちょう祭見学

阪大を体験！実感！
5月2日(金)



大学の雰囲気を実際に肌で感じる事が進路意識を高める何よりの方法です。GCコース1年生と2年生の希望者53名が、市高創立記念日に大阪大学の「いちょう祭」に参加しました。「いちょう祭」は、大阪大学の新入生の歓迎と学生・教職員の親睦を図る行事で、当日は学内施設が開放され、模擬店やコンサートの他、図書館ツアーや各研究室の発表を見学できます。



生徒達は意欲的にキャンパス内を散策し、図書館の蔵書数や科学雑誌の価格に驚いたり、世界の衣食住の展示で文化の違いや各国の特徴を知ったり、いきいきと研究成果を発表している研究室の大学生に憧れたり、各々が有意義な体験をしました。

1年1組の池田 慎吾君(南中)は「液体窒素に触ると、手が凍ると思ったけれど、泡みたいにふわふわした感触でした。」、1年1組の宮西 杏佳さん(北中)は「機械を使って原子の動きを見ることができました。」と、参加者それぞれが普段の授業では味わえない体験をしました。



科学捜査にも利用される
質量分析装置

小論文ガイダンス 小論文をマスターしよう!

5月1日(木)



ガイダンスでは、例文を交えながら、作文と小論文の違い、小論文とはどのような文章かなど、丁寧に説明がありました。

2年生では「総合的な学習の時間」に小論文学習を1年間かけて取り組みます。小論文では、与えられた課題について考え、指定字数内で自分の意見が伝わるように述べる事が大切です。出題される課題の多くは、現代社会の諸問題に関するもので、**社会に目を向け、将来について考える機会**にもなります。

吹奏楽部 第16回 高槻 JAZZ STREET

大舞台で観客を魅了!

5月4日(日)

吹奏楽部 ICHI☆ITA JAZZ Ensemble は「第16回高槻ジャズストリート」に参加し、現代劇場大ホールと城跡公園2会場で、各45分ずつ全16曲を演奏しました。大ホールへの出場は、今年1月に行われた「第5回高槻スクールジャズコンテスト」での最優秀賞の副賞として得たものです。3年連続の嬉しい受賞となり、今年も大きなステージに立つことができました。

超満員の来場者から熱い声援を受け、2、3年生部員30名で元気いっぱい楽しく演奏しました。また、当日は好天に恵まれ、他のミュージシャンが演奏するたくさんの音楽に触れ、多くの方と出会うこともできました。

部長の猿渡 はるなさん(川西南中)は、「大ホールでの演奏で、期待に応えられるかどうか不安でしたが、たくさんの人たちが聴きに来てくださったので楽しく演奏することができました。プロの方とも演奏させていただき、とても良い経験になりました。来年も後輩たちに頑張ってもらいたいです。」と感想を述べていました。



第17回 オーストラリア講座

5月12日(月)

オーストラリアの高校生と英語で



コミュニケーションの2週間

伊丹市立伊丹高校では、「国際交流」「国際理解」を促進するため、オーストラリア・クィンズランド州のシェイラーパーク州立高等学校と交流を続けています。今年も語学研修の説明会が行われ、**23名の生徒が参加希望**しています。実りのある語学研修とするための事前準備として語学研修会が行われました。

昨年、14名の生徒が夏休みの約2週間、現地のホストファミリーの家に滞在し、“buddy（学校生活を共にするシェイラーパーク高校生）”たちと貴重な体験をしました。英語の特別授業で、オーストラリアの文化や風習などを学んだり、“buddy”と、数学や科学、ダンス、演劇、料理、IT、体育などの授業を受けたりし、体育祭にも参加しました。“buddy”やホスト・ファミリーと親しくなり、皆帰りたいと涙ながらに別れました。**今年も新たな出会いが待っていること**でしょう。



with host family



The drama class

プロ中のプロが文章講座+添削を 5月29日(木) 6月5日(木)

— 良い文章が書けるといことは、一生の宝 —



1年生 GC コースは、坪田 知己さんから直接指導を受けるチャンスを得ました。坪田さんは、日本経済新聞で記者を20年、デクスを5年務め、慶応義塾大学 SFC(湘南藤沢キャンパス)でも1年間学生を指導され、実務と研究とを兼ね備えた、超一流です。この文章講座は今年で4年目となります。



1回目は、「自分の考えが書ける→書くネタを探す→面白い」という人生を楽しむ方程式が伝授され、その後、他己紹介。これは、相手から情報を聞き出し、タイトルをつけるという「情報の圧縮」を行う練習です。宿題は、「好きな言葉とその理由をいたまち SNS に書き込む」というもの。

2回目は、インタビューし「聞き書き」に的を絞った講座。大切なことは、ヒアリングしていく中で、「ここぞ!」というポイントにフォーカスして深く掘り下げていくこと。生徒がペアをつくり、お互いに聞き合い、最後は、800字の文書を一人一人坪田さんに添削してもらいました。

部員34名! いざ総体へ 水泳部

4年前、新しい市高水泳部が発足しました。当時の部員は4名で、そのうちの1人が今年卒業しました。彼は、夏の試合前に怪我をしまい、痛みをかかえながら最後のレースを懸命に泳ぎました。予選で敗退しましたが、レース後、彼の口から出てきた言葉は「ありがとうございました」という言葉でした。

入部当初は、コースロープやストップウォッチさえありませんでした。春は水温 20℃のプールに体を震わせながら、夏は真っ黒に日焼けする中、1万mを超えるような過酷なメニューをこなしました。その辛さを乗り越えた部員は、最後のレース後のミーティングで涙を流しました。

今年、市高水泳部は34名と部員も増え、日々の厳しい練習で力をつ



けてきました。「目標は全国優勝、目的は人格形成」。先輩の意思を引き継ぎ、今年も3年生最後の総合体育大会に臨みます。



7月行事予定

- 1(火)~4(金) 期末考査
- 4(金) 教育相談
- 6(日) 実用英語検定(2次)
- 7(月) 2・3年期末考査
- 1年実力テスト
- 8(火) 午前授業
- 9(水) クラブ大掃除
- 11(金) 1年関学・関大キャンパス見学
- 2年実力テスト
- 3年授業
- 12(土)~13(日) 午前授業
- 14(月) 1年保健部講演会(4限)
- 15(火) 午前授業
- 16(水) 2年球技大会
- 17(木) センター試験説明会①
- 18(金) 午前授業
- 19(土) 3年球技大会
- 22(火)~25(金) 午前授業
- 27(日) 1年球技大会
- 大学別入試対策講座(英語)
- 終業式
- 教育相談
- 3年就職説明会
- 大学別入試対策講座(英語)
- オーストラリア語学研修 (~8/2)
- 夏期学習会
- ビジネスコミュニケーション検定 (全商)